



夏の神子原地区の風景



つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～  
みこはら  
**神子原地区棚田群が棚田遺産に**

富山県氷見市と接する羽咋市の神子原地区。ここに、約180haの棚田群があります。この棚田群が、このたび、農林水産省が選定する「つなぐ棚田遺産」に選ばれました。

この地域は、ローマ法王に献上されたことで知られる神子原米の産地で、標高461mを誇る碁石ヶ峰から注ぐ雪解け水と寒暖差のある気候が育てる棚田は、季節によって表情を変えます。

麓には山菜や加工品などを販売する農産物直売所「神子の里」もあります。

羽咋市へお越しの際は、海(千里浜)だけでなく、山(神子原)の方もぜひご覧ください。

**ふじおか Culture**  
～藤岡の文化を探る～  
No.85  
【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

**桑のある風景・生活**  
～しなやかに生き抜く姿～

写真は篠塚地区に伝わる古文書で、桑の売買に当たり取り交された明治初期の証文です。このような売渡証文自体は一般的ですが、この証文には着目すべき点があります。

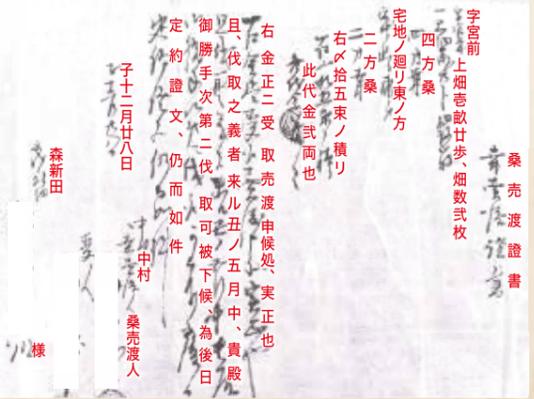
まずは「四方桑」「二方桑」です。「四方桑」の直前に「一、上畑壹畝廿歩、畑数式枚」とあります。これは隣接した2枚の畑の境界4辺に植えてある桑を指すようです。「二方桑」の直前に「宅地ノ廻り東ノ方」とあり、宅地を囲んで植えてある桑のうち、東側の2辺に生える桑となります。

次に「来ル丑ノ五月中、貴殿御勝手次第二伐取」です。これは「来年の5月中にあなたの自由に切り取ってください」という意味です。桑が必要となる時期を見越して売り、代金を先に得ていたようです。

そしてこの証文が書かれた日付「12月28日」です。古来、年末は金銭貸借の精算の時期です。

おそらく、桑売渡人は借金を年末に返済することができず、来年5月に取れるであろう桑を売る代金で借金を相殺したものと見られます。桑の木自体の所有権は移らないため、本人は借金を解消し、また桑を得ることができます。

しなやかに生き抜く住人の姿、そして藤岡のかつての風景がこの証文に詰っています。



教えて! **消費生活**

一人で悩まず、消費生活センターに相談してください!

**Q** 「消費生活センター」について教えてください。  
消費生活センターではどのような内容を相談できるのでしょうか。また、相談すると、どのようなことをしてくれるのでしょうか。相談する前に準備しておく良いものはありますか。秘密を守られるか心配です。

**A** 契約や取り引きに関する相談、製品トラブルに関する相談など、消費生活に関する消費者と事業者間のトラブルについて相談できます。個人の借金に関する相談も受け付けており、相談内容によって、自主交渉の方法や具体的な解決策などについて助言します。必要に応じて、事業者との交渉の手伝いをすることもあり、専門家の支援が必要な場合は、適した機関を紹介します。相談時には契約書などの関係書類やトラブルに至った経緯についてのメモなどを事前に準備してください。相談の際、問題点を見つけやすくスムーズに進みます。相談は電話・来所による相談で、来所の場合は予約が必要です。消費生活相談員には守秘義務がありますので安心して相談してください。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時

いまからできる!  
**日常防災**  
Everyday disaster prevention

災害時に自分や大切な家族を守るのは知識と備えです。防災は日常に転がっており、生活と密接につながっています。防災を難しく考えず、簡単な日常の行動と結び付けて取り組んでいきませんか。

簡易おむつの作り方

【問い合わせ 地域安全課 (☎27444)】



赤ちゃんなど小さい子どもがいる家庭は、赤ちゃんにとって必要な物品を持ち出して避難することが重要ですが、震災時の緊急的な避難時に必要物品を持ち出せない場合があります。

今回は、おむつの代用品として、ビニール袋とタオルを活用した簡易おむつの作成方法をご紹介します。



① レジ袋の持ち手と両脇を切って開き、袋の上に清潔なさらしやタオルなどを畳んで置きます。



② 布の上に赤ちゃんのお尻がくるように寝かせ、上の持ち手を赤ちゃんのおなかの前で結びます。



③ もう片方の持ち手部分をお尻からおなかの前に入れ込み、余りを下に折り返して完成です。